

発達障害連続セミナー第1回 広汎性発達障害とは？

3月4日(日)14:00~16:50(20分ほど延長) 大会議室にて

講師 志村浩二先生(子ども総合支援室室長)岡保健士 佐藤保育士

参加者 76名 託児あり 5名利用(かめのこに依頼)

当初研修室で、定員50名で開催のつもりが、志村先生だからなのか、テーマなのかたくさんの方が参加の申込をしてくださいました。参加者の顔ぶれも、保護者は半分ほどで、教師、保育士・介助員・市議会議員・近所の子がそうらしいという主婦の方などさまざまな立場の方がお話を聞きにみえました。



発達障害の中の自閉症について、具体的な例を挙げながら、5つの障害について解りやすく話を頂き、私もなるほどと感心したのが、時間を空間で捉えているという話。まさしくそうです。だからいつも予定が突然変わるとこんがらがって、パニックに陥るわが娘。この世の中、生きにくいんだらうと改めて察しました。話の途中で、前の方から順番に当てていくという先生の手法は、午後の午睡の時間眠らせないで、みんなを先生

の話術の中に引き込んでいました。また、ホワイトボードを2つ用意しましたが、両方きっちり使われさながら教室の授業の様でもありました。



事前準備、当日準備などたくさんの方にお手伝いいただきました。ありがとうございました。また、アンケートを中谷さんが1日でまとめてくれました。(すごい!)掲載させていただきます。皆さんありがとう!!

アンケート集計

[感想]

●よかったところ

- ・ 志村先生のおはなし、わかりやすくよかったです。たのしくきかせていただきました。ありがとうございました。
- ・ 非常に具体的な対応の仕方を例を挙げてお話し下され参考になりました。よりよい支援者になれるよう親も努力します。
- ・ 具体的な話ばかりでとても参考になりました。ぜひ次回も参加したいと思います。
- ・ とてもわかりやすい話で、ためになりました。質問時間が長かったので、より具体的な話がきけてよかったです。
- ・ 自分の息子と照らし合せて聞いていました。せっかく親子になったので、良い関係で大きくなってほしいので、少しでもこちよい関係をつくりたいので勉強したい。
- ・ くわしく具体的に、わかりやすく説明していただきありがとうございました。
- ・ 具体例をあげて説明していただき、よくわかりました。

- ・ 例を具体的に話していただいたので分かりやすかった。
- ・ とても、うなづける話ばかりでよかったです。理論だけばかり知るのではなく、実際、ひとりひとりの子どもの状態から原因をさぐることが大切であることが、よくわかりました。ありがとうございました。
- ・ 志村先生のお話は、例をあげて説明してくださるので、わかりやすく、勉強になりました。
- ・ とても内容の濃いお話ばかりで、すごく参考になりました。子ども側に立った、五感のお話にはとてもびっくりしました。
- ・ 障がいがわかってきた。
- ・ 具体的な例を挙げて、説明していただけるので、ありがたいです。今まで気になっていた子の行動を思い出し、思いあたるふしがありました。その子の視点に立つことの大切がわかりました。その視点に立つことのむずかしさがありますよね。どれだけ、回りの人が、理解を深められるか、その人をよく見ているかが、問われますね。感想も交じえて書きました。ありがとうございました。
- ・ 自閉症の本質について、とても分かりやすく、その子の体験が理解できるように教えていただけて、本当に有難かった。そして、そんな講演ができる方が亀山市の子ども総合支援室の室長さんであるということが子どもを育てていく上でとても心強く感じた。
- ・ 具体的な話を聞いているうち理解が深まり、楽しかったです。
- ・ 子どもの行動で理解しにくかったところがありましたが、少しわかりました。先生のお話は具体的で理解しやすいです。質疑応答の内容が、自分の悩みと一緒にことがあり、理解できよかったです。
- ・ 多くの知的障害が感覚（5感）の特異性から…との話し、心のメカニズムの複雑さ怪奇さを垣間見ました（質問タイムも貴重な時間）。
- ・ 子どもたちの一つ一つの行動について詳しく意味も分かりやすく話して頂き、とても分かりやすかったです。講演だけではなく、質問の時間もって頂いたこともよかったです。
- ・ 私は以前、小学校で自閉症児の介助員をしていました。いろいろお話を聞く中でもう少しくふうしてついてあげたらなあとか思いました。以前にもこんな会があったらいいなあと思いました。
- ・ 話の内容がわかりやすかったです。
- ・ 実例をたくさんあげてもらって話をして頂けることがいつも勉強になります。
- ・ 具体的な例を挙げていただきながらのお話で、とても理解できました。また、学術的な知識、現場におけるテクニックを生かしながらでよいというお言葉をいただいたことにも安心しました。知識がないといけないのかなと思っている方々にも特に知識は必要ではなく基本である思いやりの心ひとつでよいんだということにまちがいはなかったという一個人としても思いが先生のお話を聞いて思いました。
- ・ 知っている自閉症の子ども達の事にあてはまって勉強になりました。頑張っってコミ

コミュニケーションしたいと思いました。時間とくりかえしですよ。

- すごく初歩的な自分がどうかかわっていくとよいか、どう導いてあげていったらよいか、気づけるよい機会となりました。次回も楽しみです。
- 実例をあげての説明はわかり易かったと思います。
- いろいろと思い当たる場面が多く勉強になりました。
- とてもよくわかりました。きょうの指導方法や注意点などは、障碍か否かに関わらず、大切なことだと思います。何度、聞いても目新しいことがあるような気がします。過去に出会った子どもと、その時できなかったことが思い出されるようです。
- 具体的な例をあげて説明があったところ。
- 具体的に話して頂いてよかった（理解力が弱いから忘れてしまうかも）。
- 自閉症の子供の行動と、先生の説明がピッタリ合い、驚きました。子供の中で起きていることを、大人の都合でどうにかさせようとするのは、その子にとって苦痛でしかないのですね。本当に勉強になりました。わかりやすく、本当にいい勉強会だと思います。
- 事例を幾つか出して、話をして頂けて、理解しやすかった。
- 色々な話を聞けたので、良かったです。
- いろんな悩みがあって、自分だけじゃないんだなと、ちょっとほっとしました。
- 具体的に説明していただいたので、わかりやすかった。

●もう少し工夫してほしいところ

- 何度も話を聞いてみたいので、もっとたくさん話をやってほしい。
- もっとお話しが聴けるように、時間を長くしてほしい。
- 回数を増やしてほしい。後ろの席だったので、下の方の字がみにくかった。
- 発達障害の話は、文字通り一筋縄ではいかない。時間的な制約の中での勉強会ではありますが、アニメ等の映像を使った教材があればなあってと思いました。
- 後の方にすわっていたので、赤い字がわかりにくかったです。
- 例を挙げて、多々の症例(?) といっはなんですが、いろいろな個性の資質があることや、それに対する多々のアクションやサポートをお教えられるとありがたいです。

[今後聞きたい話しなど]

- 年中の息子が多動性障害だけと思っていたのですが、こだわりがかなりあるので、広汎性発達障害もあるのかと、はじめて知りました。その時のたいしょのしかたも教えてもらったのでもっと勉強をしたい。
- 実際の生活場面（一日のようす）をビデオとかでみてみたい（家庭でどのように工夫されて生活されている点）。
- 次男は3歳6ヶ月で、2歳6ヶ月から保育園に通い、3歳頃より療育に通っています。通ってから単語がでてきていますが、今はまだ発達の経過をみていただいています。

る途中です。今後、子供がどのように成長していくかは未知だと思いますが、発達障害と診断された場合、今後（小学校→中学校→それより上）どう対応していけばいいのか？（成人した後にどう社会にとけこんでいけるのか）。発達障害児以外の兄弟への接し方。二人兄弟ですが、弟へ接することが多い分、兄（5歳半）は、我慢することも多いです。フォローの仕方は？経験談もお聞きしたいです。

- ・ 志村先生講師で、思春期（特に男の子の性）の話を聞きたいです（今のところ困った面はないのですが、今後出てきた時にあわてないために）。
- ・ 学校現場ではどのように障がい児の方に対して教育・支援されているか。
- ・ 志村さんの第2回目のセミナー。
- ・ 実際に自閉症児を育てられた親御さんの話。
- ・ 中学校から養護学校に行かせた方。
- ・ いろいろな子の具体例が聞きたいです（問題点→コミュニケーション→結果まで）。
- ・ ボーダーラインの子について。
- ・ 保育園・幼/小学校等、分けて話を聞ける場があると嬉しいです。
- ・ 重複する話も今後は出てくるかと思うのですが、色々と数多く話を聞けたらと思います。
- ・ 普通学級担任として、軽度発達障害をもっている子どもたちと、そうでない子どもたちへの対応をどうしていったらいいのかな、と分からないので教えて下さい。どういうふうに、普通の子たちに理解させたらいいのか。軽度発達障害の子は普通の子たちには理解しにくい。障害をもっている子どもたちへ対応していると、その他の子どもたちが荒れてしまって、どういうふうにバランスをとった対応をしていけばいいのか、不安です。

[その他]

- ・ 今日は、本トにありがとうございました。次回も参加したいと思っています。よろしくおねがいします・
- ・ 次回も是非参加したいので、ご案内ください（MAIL・氏名）。
- ・ 診断よりも、その子をどう支援していくかの方が大切ということはわかってはいたものの、アスペルガーと高機能自閉症の違いがわからず、気になっていましたが、今日の先生のお話ですっきりしました。有難うございました。
- ・ 今後もこのようなセミナーを開いてほしいです。
- ・ ぽっかぽかの会さん支援の輪を拡げる働きを胸をはってやりましょう。ご苦労様です。